

2020年度 済生会滋賀県病院看護部研修計画

※研修時間、曜日、課題に注意をし、参加してください

1コマ2時間

コース	レベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	VOD学習必修項目	救命救命処置	がん看護	全体研修
基礎	レベルⅠ (新人)	新採用者OR	すぐ活かす糖尿病ケア	夜勤ガイダンス 多重課題に対応するコツ	フィジカルアセスメント	ユマニチュード(CGA)	意思決定支援Ⅰ	看護を考える (事例展開)	看護を考える 発表			AM 看護観発表会	2年目に向けて	・医療従事者のための 接遇マナー (4月～5月)	蘇生委員会主催のBLS研修 に参加し、知識・技術を習得する	医療用麻薬の取り扱い、化学療法安全投与管理の研修参加、知識技術の獲得	安全管理 心電図 輸液ポンプ 人工呼吸器 麻薬の取り扱い 化学療法 感染管理の基本
		BLS研修	実践的コミュニケーションの基本	多重課題に対応する コツ/ストレスマネジメント		高齢者のスキンケア							・上手な叱られ方 (6月～7月)				
		PP交流会	実践！看護必要度	フィジカルアセスメント				9月～10月 リフレクション 経験から看護を振り返る					・複数患者への対応～ アセスメント力の強化～ (6月～8月)	・やさしい心電図の読み 方基礎編(7月～)			
	レベルⅡ②	レベルⅠ修了者	インシデントを 成長に①	退院支援を始めよう	インシデントを成長に②/ケーススタディOR	フィジカルアセスメントⅡ (事例展開:心電図)	意思決定支援Ⅱ		ケーススタディー 発表会			AM 院内看護研究発表会		・バイタルサインの評価 ・迅速なフィジカルアセスメント で行う急変予測と対応 ・退院支援から1講座選択	各年1回、蘇生委員会主催のBLS研修に参加し、知識・技術を習得する	ポートの取り扱い、化学療法安全投与管理研修参加、知識技術の獲得	
	レベルⅡ③	レベルⅡ-②修了者	看護研究の進め方(研究倫理)		アセスメントⅢ (事例展開:急変予測)				事例研究 発表会				看護研究 講義1～5				
	CN/CNSで指導担当を決め研究計画書まで1回、本文作成時2回は最低指導を受ける																
	レベルⅢ	レベルⅡ-③修了者		災害看護	ACPの実践	人工呼吸器からの離脱	チームリーダーになるために	急変予測・対応						・専門領域スキルアップ ・マネジメントスキルアップ ・入退院支援からそれぞれ1講座以上視聴	ラダー内で1回、蘇生委員会主催のICLS研修に参加し、知識・技術を習得する	PEACE研修会参加、がん関連の院外研修1回/年参加、VOD視聴(家族看護、グループケア、ACP)	倫理・人材育成・栄養・災害・感染・救急・各チーム活動・管理等の研修に、自分の課題に合わせて参加する
	レベルⅣ	レベルⅢ修了者	リーダシップ研修 (多職種内でのリーダシップ)	臨床倫理多職種研修		臨床倫理多職種研修		臨床倫理研修	臨床倫理多職種研修				・専門領域スキルアップ ・マネジメントスキルアップ ・入退院支援からそれぞれ1講座以上視聴	院内・外の研修に自主的に参加し、スキルアップを図る	滋賀県主催のがん研修会(6回/年)参加、VOD視聴(家族看護、グループケア、ACP)院内外の研修に自主参加、スキルアップ		
	管理	レベルⅠ係長 レベルⅡ課長	管理塾:変革理論(5回コース希望者先着10名)				学術集団会・病院運営や看護部運営に関する発表会や研修へ5回/年以上参加 院内看護研究発表会・マネジメント報告会・外部研修への積極的な参加						マネジメントスキルアップから5講義視聴	院内・外の研修に自主的に参加し、スキルアップを図る。	院内・外の研修に自主的に参加し、スキルアップを図る。		
	役割	プリセプター	交流会			プリセプターフォローアップ							プリセプターになるために	思考力を伸ばす指導			
対象	看護補助者・クラーク	VOD学習			演習		演習							看護補助者から選択			
	中途採用者	自身の前施設での経験を課長と教育委員と相談しラダーを決定し、研修に参加する															
	産休・育休者	自身の経験やラダーレベルに合わせて、VODやナースングスキルで学習する															

- ・VODの必修講義以外は、各自の役割・興味・関心により選択して受講してください。
- ・レベルⅣの方は臨床倫理多職種研修は4回のうち1回出席するように調整をお願いします。
- ・救命救命処置に関する研修は、院内蘇生委員会主催の研修に計画的に参加してください。(事前申し込み有)